

総合計画審査特別委員会
総務文教分科会記録

令和7年11月27日

【開催日】 令和7年11月27日（木）

【開催場所】 第1委員会室

【開会・散会時間】 午前10時～午前10時8分

【出席委員】

分科会長	中岡英二	副分科会長	伊場勇
委員	大年恒夫	委員	北永千賀
委員	白井健一郎	委員	藤岡修美
委員	宮本政志		

【欠席委員】 なし

【委員外出席議員等】

副議長	大井淳一郎		
-----	-------	--	--

【執行部出席者】

協創部長	篠原正裕	協創部次長兼市民活動推進課長	河上雄治
------	------	----------------	------

【事務局出席者】

事務局長	石田隆	議事係長	岡田靖仁
------	-----	------	------

【審査内容】

- 1 議案第87号 第二次山陽小野田市総合計画に係る後期基本計画の策定について

午前10時 開会

中岡英二分科会長 おはようございます。総合計画審査特別委員会総務文教分科会を開催いたします。議案第87号第二次山陽小野田市総合計画に係る後期基本計画の策定について、事務局から資料の説明をお願いします。

岡田議会事務局議事係長 それでは、本日の資料について御説明させていただきます。本日の資料として、議案第87号修正案参考資料（総務文教分科会分）を御用意しております。こちらは、前回までの自由討議の中で皆様が修正すべき点として挙げられたところをまとめたものとなっております。

ります。3項目ございますので、上から御説明します。35ページにつきましては、執行部から誤りがあったという説明があった部分です。続く45ページを一旦飛ばさせていただきます。54ページにつきましては、執行部から数値の誤りがあったという説明があった部分です。そして、45ページにつきましては、自由討議において皆様から修正が必要である旨の御意見を頂きました部分です。文章部分につきましては、「関係機関と連携しながら、困難な問題を抱える女性配偶者」のところを女性と配偶者で区切ったほうが正しい文章になるということで、執行部にもその確認が取れましたので資料のとおり修正しております。そして、その下の評価指標につきましては、今回の審査において執行部が新たな指標を提出することとなっていましたので、事前に執行部と連絡を取って内容を確認しまして、新たな指標を資料のとおり記載しております。こちらについての詳細な説明は、皆様から執行部に求めていただけたらと思います。説明は以上です。

中岡英二分科会長 事務局からの説明が終わりましたので、執行部の説明をお願いします。

河上協創部次長兼市民活動推進課長 まず、困難な問題を抱える女性の相談件数について、修正前が146件あったことについて、前回の説明を含めて補足させていただきたいと思います。当指標は、困難な問題を抱える女性が関係する相談を対象としておりますが、相談者が男性であっても相談内容が女性の困難事例の場合には数に入れております。また、相談者が女性で相談内容が男性の困難事例の場合についても、女性が関係する相談ということで数に含めているということも補足させていただきます。指標につきましては、前回も申し上げましたとおり、当事業は困難な問題を抱える女性への支援に関する法律とDV防止法の二つの法律に基づく事業でありまして、男性のみの相談を含むDV相談件数を追加した二つの指標の表記が望ましいと考えております。指標につきましては、令和6年度の配偶者・パートナーからのDVに関わる相談を76件とし

まして、それ以外の困難な問題を抱える女性の相談件数として70件としております。目標値といたしましては、おおむね同数の数値といたしまして、困難な問題を抱える女性の相談件数を70件、DV相談件数は男性のみの相談があることを鑑み、80件としております。説明は以上でございます。

中岡英二分科会長 ただいま執行部からの説明が終わりました。委員の方の質疑を求めます。（「なし」と呼ぶ者あり）質疑がないということで、暫時休憩いたします。

午前10時6分 休憩

午前10時7分 再開

中岡英二分科会長 それでは分科会を再開いたします。先ほど執行部からの説明がありました。この資料を見まして、皆さん何か御不明な点がありませんか。（「なし」と呼ぶ者あり）御不明な点がないということなので、これを全体会のほうに申し送りしたいと思います。これにて分科会を終了いたします。お疲れでした。

午前10時8分 散会

令和7年（2025年）11月27日

一般会計予算決算常任委員会総務文教分科会長 中岡英二